



2018年9月19日
千葉支社

秋の全国交通安全運動に伴う踏切事故防止キャンペーンの実施について

JR東日本千葉支社では、踏切内の異常を発見したらすぐ「非常ボタン」を押していただくこと等を、踏切を通行する歩行者やドライバーなどに理解していただくことを目的に、「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

1 実施期間

2018年9月21日（金）～2018年9月30日（日）

2 お願いすること

- ・踏切の警報が鳴り始めたら踏切の中には決して立入らないでください。
- ・踏切内の異常を発見した時は、非常ボタンのある踏切においてはすぐに扱ってください。
- ・非常ボタンを扱った場合でも踏切内には立入らないでください。
- ・踏切内に自動車が閉じ込められた時は、ゆっくり前進してしゃ断棒を押し上げて脱出してください。
- ・線路内に石を置く等のいたずらはしないでください。
- ・線路内には立入らないでください。

3 実施内容

(1) 駅及び車内における放送

- ① 千葉支社内の駅や列車内で放送を実施し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

※放送文の一例

JR千葉支社から秋の全国交通安全運動についてのお知らせです。

JR千葉支社では、9月21日(金)から9月30日(日)まで「平成30年秋の全国交通安全運動」の一環として、踏切事故防止キャンペーンを実施しております。

踏切の警報機が鳴動してからの無理な横断は大変危険です。絶対に行わないで下さい。特に、お子様連れのお客さまや、ご高齢のお客さまは踏切の通行には注意していただきますようお願いいたします。お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。

以上、JR千葉支社から秋の全国交通安全運動についてのお知らせでした。

- ② 駅構内における啓発活動を行います。

駅構内で、キャンペーングッズの配布や、模擬の非常ボタンを活用し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

(2) 踏切付近での事故防止の呼びかけ

交通量の多い踏切等で関係警察署等と協力し、「踏切通行時」の取扱いを示したリーフレットの入ったキャンペーングッズを配布し、踏切を通行するドライバーや歩行者などに踏切事故防止を働きかけます。



キャンペーン実施風景



配布用グッズ

キャンペーン実施日時・場所

○踏切での活動

- 9月25日（火）14時00分頃～ 三重田街道踏切（総武本線金町支線 新小岩操～金町駅間）
住所 東京都葛飾区新宿4-6-207-2
- 9月26日（水）10時30分頃～ 生実踏切（外房線 蘇我～鎌取駅間）
住所 千葉県千葉市中央区蘇我5-9-1
- 9月27日（木）10時00分頃～ 七栄県道踏切（成田線 酒々井～成田駅間）
住所 千葉県成田市並木203-3
- 9月27日（木）13時30分頃～ 太一号踏切（外房線 安房鴨川駅構内）
住所 千葉県鴨川市横渚705

○駅構内での活動

- 9月21日（金）13時30分頃～ 内房線 館山駅
- 9月26日（水）15時00分頃～ 総武線 千葉駅
- 9月27日（木）11時00分頃～ 外房線 安房鴨川駅
- 9月27日（木）14時30分頃～ 総武線 西船橋駅
- 9月27日（木）15時00分頃～ 成田線 成田駅

○その他

市原市内の幼稚園等で踏切教室を開催します。

四街道市の総合福祉センターと南部福祉センターでキャンペーンを実施します。

※ 取材をご希望の方は、キャンペーン開始10分前までにキャンペーン実施箇所へお越し下さい。
なお、駐車場がございませんのでご了承ください。

※ 各箇所とも、キャンペーングッズの配布が終了し次第、キャンペーンは終了となります。

※ 駅構内での活動につきましては輸送障害等発生時等には中止させていただく場合もあります。